

新盛里山耕流塾

NEWS もりの里 6月号

平成 22 年度 3 回目の「NEWS もりの里」をお届けします。
梅雨に入り、蒸し暑い日が続きます。農作物にとっては、この時期の暑さも雨も貴重な天の恵みのようで、稲もグングン大きくなっていきます。
今月は、来年度オープン予定の交流拠点施設の概要をお知らせします。
ご意見・ご感想はこちらへ
足助支所地域振興担当 松原、山田
TEL:(0565)-62-0601
E-mail:
asuke-shisho@city.toyota.aichi.jp
発行:足助支所 発行日:平成 22 年 7 月 1 日

バイオガス講座(6/12,26)、旬裁食(6/13)などの講座に加え、自然農講座(6/27)を開催しました!

耕流拠点施設

伝統と環境技術の融合施設!



伝統的な日本家屋風の建築デザイン

里山耕流塾による交流事業が展開されている新盛菅田和地区に、都市と農山村の交流のための拠点施設の建設が予定されています。施設は豊田市により建設され、平成 22 年度中に完成し、来年度早い時期のオープンを目指しています。

施設には、会議室や談話室のほか調理室などが設けられ、収穫した農作物を調理するなど、様々な交流活動を行うことができる設計となっています。周辺の景観に溶け込む木造 2 階建の伝統的な建築様式となるほか、太陽光発電による LED 照明や間伐材を利用した薪ボイラーなど、環境に配慮した自然エネルギーを利活用することを予定しています。

バイオガス講座

4 月以降、切り出してきた柱や梁をついに組み上げました。ほぞやほぞ穴を加工してきた受講生には安堵感と達成感が広がりました。御餅やお神酒も振舞われ、棟上式が行われました。



柱と梁を組み合わせます



ついに組み上がり、餅投げです

旬裁食

青梅採り&大豆畑作り&パン作り(6/13)



頭に当たらないように、、

第 4 回目の今回は、青梅採りを行いました。梅干には、クエン酸がとて多く含まれ、疲労回復や肩こりに効くとされています。近くの畑に実った梅を収穫した後、梅を使った様々な料理(梅味噌、梅しょうゆ、ピクルスなど)の作り方を学びました。

自然農講座

4 月に行った種降ろしによる苗を使って田植えを行いました。



どれがイネかわかるかな?